

縣報

第卅三號

明治卅四年三月四日

和歌山縣

○縣令

○和歌山縣令第二十號

明治二十八年八月和歌山縣令第三十七號三縣師範學校附屬小學校規則左ノ通ニ改正ス

明治三十四年二月二十一日

和歌山縣知事 椿 兼一郎

和歌山縣師範學校附屬小學校規則

第一條 師範學校附屬小學校ハ小學校令第一條ノ旨ニ準テ遵守セラレ兒童ハ教育ヲ兼ホテ師範學校生ニシテ教育ノ方法ヲ實地ニ練習セシムルコトス

第二條 師範學校附屬小學校ハ男子小學校ノ教科ハ高等小學校ノ教科トシ得置テ高等小學校教科ノ修業年限ヲ四年トス

第三條 全校兒童ノ定員ヲ四百五十人トシ之ヲ九學級ニ編制ス

第四條 學堂小學校ノ教科目ハ算、國語、算術、理科、音楽、工芸トシ女兒ノ爲ニ裁縫ヲ加フ

第五條 高等小學校ノ教科目ハ修身、國語、算術、日本歴史、地理、理科、圖畫、唱歌、体操トシ

女兒ノ爲ニ裁縫ヲ加フ

第六條 兒童ヲ入校セシメント試スルトキハ兒童保護者ヨリ其ノ旨願出ラヘシ

第七條 兒童ノ退校セシメント試スルトキハ兒童保護者ヨリ其ノ旨願出ラヘシ

第八條 兒童及兒童保護者ノ義務住所等ニ異動シ生レタルキハ兒童保護者ヨリ其ノ旨直

ニ届出ラヘシ

第九條 兒童保護者ニ見及ラ生レタルキハ現任ノ兒童保護者ヨリ其ノ旨直ニ届出ラヘシ
第十條 親氣其ノ他ノ事故ニ依リ兒童ヲ監護セザルキハ兒童保護者ヨリ其ノ旨届出ラ

ス

第十一條 高等小学校ノ教員ヲ授クハ兒童ノ授業科ヘ金銀給與シテ兒童出席ノ有無ニ拘ラ

ズ毎月上旬其ノ保護者ヨリ徴收ス以八月ノ授業科及學校ノ都合ニ依リ全一ヶ月休業セ

ルニ適合スハ授業科ヲ徴收セス

第十二條 尋常小学校ノ教員ヲ授クハ兒童ノ授業科ヘ之ヲ徴收セス

第十三條 兒童保護者其ノ義務ヲ盡キ、トキハ該兒童ヲ學給ヨリ除カスルコトアルヘシ

第十四條 校地校舍等ニ關シテ設備各款科目ノ教授授業旨、毎週ノ教授時限、教科課程、教科

用圖書、卒業又ハ修シテノ認定ハ兒童ノ出席停止、脱日大祭日ノ儀式次第等ハ課本縣小

學校ノ規程ニ準據ス

第十五條 本縣小学校ニ關スル規程ニシテ小学校長ノ職務ニ屬スルモノハ課本縣師範學校長

ニ屬ス

第十六條 學年學期及休業日等ハ課本縣師範學校ノ規程ニ準據ス

第十七條 本令ハ明治三十四年四月一日ヨリ施行ス

○和歌山縣令第二十一號

ノ長編圓城村又ハ大小字界等

第四條 採取物産ノ代價ハ採取着手前之ヲ完納ス

第五條 許可ヲ受ケタルモノハ採取着手前指合書及見取圖ヲ添へ採取着手ノ日時ヲ及終了

レヲハトキハ其旨ハ採取地ノ管轄スル土木工部局長官ニ届出ス

第六條 人夫ノ包に於て採取モノトスルモノハ其入夫タルモノトテ課スルニ是ル章標ヲ交付シ

必ズ現物ニ之ヲ附シテ之ヲ管轄官吏員及ハ警察官ノ要求アリトキハ之ヲ示ス

前項章標ノ形式ハ管轄土木工部局長官ニ届出ス

第七條 許可ヲ受ケタルモノハ採取地ノ見取圖第一號式ノ標杭ヲ建設ス

第八條 採取上本條工部局長官ノ承認ヲ得テ採取地ノ形ニ圖シテ之ヲ添へ採取スルトキハ其設計書及圖面ヲ

添へ特ニ出願許可ヲ受ケル

第九條 採取上火災ヲ免ルニシテ必要ナル所諸警察官及ハ分署ニ届出ヲ要ス

第十條 天災地變ノ爲メ採取地ノ形ニ著シキ變動ヲ生シタルトキハ直ニ其形狀ヲ描寫

セシ見取圖ヲ添へ管轄土木工部局長官ニ届出ス

第十一條 天災地變其位不爲ニ事故ノ爲メ指定ノ期限内ニ着手スル能ハサル場合又ハ指定

數量ヲ採取スルを得トキハ相宜ノ延期ヲ許可スルコトアルヘシ

第十二條 許可セシ採取地ニ於テ採取ノ爲メ有害ナル事發見シ其地必要ト認ムルトキハ何時ニテ

モ採取ヲ停止シ又ハ禁止セシメ或ハ罰金ヲ加ヘ若シハ位置變更ヲ命スルコトアルヘシ

第十三條 許可セシ採取地以外ニ於テ採取シ又ハ本規程其他命令ノ條項ニ違背セシトキハ

採取ヲ禁止ス

前項ノ原因ニ依リ分密ヲ生シ又ハ生スルノ虞アリト認ムルトキハ願人ヲシテ原形ニ復セシメ又ハ相當ノ豫防工事ヲナサシムヘシ願人若シ之レヲ怠ルトキハ當廳ニ於テ之ヲ執行シ其費用ハ願人ヨリ徴收ス

第十四條 第十二條及第十三條ノ處分ニ依リ願人ニ損失ヲ生スルコトアルモ當廳ニ之ヲ賠償ノ責ニ任セズ

但第十二條ノ場合ニ於テ豫定數量ヲ採取スルコトヲ得ザリシトキハ其ノ殘餘ノ數量ニ對シテ既納ノ代金ハ還付ス

第十五條 本令ニ依リ許可ヲ受ケスレテ官有ノ土石及砂利ヲ採取シタル者ハ十日以下ノ拘留又ハ罰金九拾五圓以下ノ科料ニ處ス

第十六條 本令ハ明治三十四年三月一日ヨリ施行ス

第壹號様式

何拂下(下覆)願

一何 何坪

採取箇所 何郡市何町村何大字何字地先何川流又ハ何海濱別紙圖面ノ區域

採取期限 何日

拂下代金 何圓

右ノ何々(郡市町村公共組合ニ於テ無代下渡ヲ出願スルトキハ何里道改修)ニ使用ノ爲メ
採取其度款ヲ(明治三十四年二月縣令第二十三號及御命令ノ塗項照テ遵守可仕候間御拂
下(下渡)御許可相成度此致奉願候也

明治 年 月 日

住 所

姓 名 (印)

(又ハ何町村長若クハ何組合管理者) 姓 名 (印)

知 事 宛

第一號様式

期限何年何月何日ヨリ何日間

何採取許可数量何 何坪 願入 姓 名

區域長何向稱何間

○ 告 示

○和歌山縣告示第三十五號

本年四月入學セシムヘキ本縣第三中學校及第二中學校新宮分校生徒左記ノ通募集ス志願ノ
者ハ明治三十四年二月官廳告示第二十四號ノ心得書ニ依テ來三月三十一日限第三中學校入

學志望者ニアリテハ願書ヲ和歌山縣内務部ニ第二中學校講習分校入學志望者ニアリテハ願書ヲ東洋製紙校所ニ差出スヘシ

第三中學校第一年生 凡百名

第二中學校講習分校第一年生 凡九十名

明治三十四年二月二十一日 和歌山縣知事 櫻 一 郎

○和歌山縣告示第三十六號

明治三十四年度和歌山縣農工銀行株式引受資金入庫出庫算定書ノ議決ヲ經テ左ノ通定ム

明治三十四年二月廿三日 和歌山縣知事 櫻 一 郎

明治三十四年度和歌山縣農工銀行株式引受資金入庫出庫算

入

第一款 農工銀行株式引受資金 金五萬圓

第一項 農工銀行株式引受國庫交付金 金五萬圓

出

第一款 農工銀行株式引受資金 金五萬圓

第一項 農工銀行株式引受揚子金 金五萬圓

○和歌山縣告示第三十七號

流行性腸口瘡ニ關スル左記ノ縣令發布ノ旨朝木縣ヨリ通知アリ

明治三十四年三月一日

和歌山縣知事

椿 基 一 郎

桐木縣令第二十四號

明治三十三年縣令第九十七號流行性鼠口瘡預防ニ關スル事項本日限リ廢止ス

明治三十四年二月二十三日

桐木縣知事

溝 部 惟 幾

○訓令

○和歌山縣訓令甲第十七號

郡 市 町 村
役 所 役 所 役 所

明治三十二年十二月本縣訓令甲第八十七號ノ左ノ一表ヲ追加ス

明治三十四年二月廿三日

和歌山縣知事

椿 基 一 郎

第四十五號 公有社寺私有林面積 (調査每年十二月三十日 報告翌年一月三十日) 何野市町村

林 別	保 安 林		普 通 林		合 計	
	禁 伐 林	制 限 林	普 通 林	合 計	積	積
公有林	積	積	積	積	積	積
社寺林	積	積	積	積	積	積

私有林																				
計																				

注意

一保安林トハ森林法ノ規定ニ依リ保安林ニ編入セラルルモノノ普通林トハ保安林外ノ森林
ヲ云フ

一保安林ハ明治三十年十二月本省訓令第三十一號保安林取扱心得第一條ニ規定セル種類別

ニ区分シテハ附屬表ヲ添付スヘシ

一森林法第五條ノ規定ニ據ル部分林ノ設定アリレトキハ各林別ニ区分セル別表ヲ添付スヘシ

○和歌山縣訓令甲第十八號

郡 役 所

市 役 所

町 村 役 場

町 村 學 校 組 合

市 町 村 立 學 校 幼 稚 園

私 立 學 校 幼 稚 園

學務課計ハ教育行政上必要事項ノヘカフナル資料ニシテ其ノ精粗確否ハ教育施設上ニ大關係

アホヲ以テ備ニ注意ヲ加ヘ別紙ノ格式ニ依リ精確ニ調査ノ上左記手續及期限等ヲ遵タス
テ差出スヘシ

記

一 第一表(年度末調査) 用紙美濃紙以下同シ

市町村立各學校長及幼稚園長、町村ニアル私立學校幼稚園設立者ニ於テ調査スルモノト
ス

一 第二表(年度末調査)

市町村立尋常小學校及尋常高等小學校長(代用私立小學校亦同シ)ニ於テ調査スルモノト
ス

一 第三表及第四表(年度末調査)

第一表ニ同シ但幼稚園及私立學校ニ於テハ第四表ヲ要セス

以上ハ町村ニ在リテハ毎年正副四通ヲ製シ一通ハ學校(幼稚園)ニ一通ハ町村役場ニ備ヘ

二通ハ四月末日限町村長又ハ學校組合長ヲ經テ郵長ニ差出スヘシ

市ニアルヲハ正副三通ヲ製シ一通ヲ學校(幼稚園)ニ備ヘ二通ハ市長ニ差出スヘシ

前表調査ノ爲メ小學校ニ於テ直接ニ調査シ難キ材料ハ小學校長等ニ於テ其ノ項目ヲ記シ

三月末日限市町村長ニ調査ヲ請求スヘシ市町村長ニシテ右請求ヲ受ケタレトキハ四月十

五日附通報スヘシ

一 第五表及第六表(年度末調査)

市町村長又ハ學校組合長ニ於テ調査スルモノトス

本或ハ町村ニ在リテハ正副三通ヲ製シ一通ハ町村役場ニ備ヘ二通ハ八月末日限郡長ニ差

出シ又別ニ各學校幼稚園ニ屬スル調査表ヲ製シテ當該學校幼稚園ニ交付スヘシ

市ニ在リテハ正副二通ヲ製シ九月末日限一通ヲ知事ニ差出スヘシ其ノ他前項ニ準スヘシ

郡市長ニ於テ第一表乃至第四表ヲ受領セタルトキハ更ニ精査ヲ遂ケ其ノ一通ハ各校所ニ保

管シ他ノ一通ヘ一定ノ順序ニ依リ編シ別ニ訓令スル所ノ取調條項及各種ノ學事年報ト共

ニ五月末日限知事ニ差出スヘシ又第五表第六表ハ郡長ニ於テ更ニ精査ヲ遂ケ其ノ一通ヲ郡

役所ニ保管シ他ノ一通ヘ一定ノ順序ニ依リ編シ別ニ訓令スル所ノ取調條項及學事年報ト

共ニ九月末日限知事ニ差出スヘシ

私立學校幼稚園ニ於テハ第五表第六表ニ準シ便宜調製ノ上郡市町村長ヲ經テ知事ニ差出ス

ヘシ

明治二十八年十一月 訓令第四百九號ニ之ヲ廢止ス

明治三十四年三月二十七日

(別紙ハ別ニ添フ)

○和歌山縣訓令甲第十九號

和歌山縣知事 椿 謙 一 郎

郡 役 所
市 役 所

本縣學事年報別紙ノ通改正シ其ノ熟地期限左ノ通相定ム

但書發給一在リテハ第十四表及第十五表ヲ要セス

一第七表乃至第十三表ハ五月末日限

一第十四表及第十五表ハ九月末日限

學事年報取調條項ハ明治三十四年二月文部省訓令第一號ニ依リ詳細取調ノ上首項ノ附表ト共ニ

ニ進達スヘシ

明治二十八年十一月訓令第四百十八號本縣學事年末調査表及年度末調査表様式ハ廢止ス

明治三十四年二月二十七日

和歌山縣知事 橋 義一 郎

(別紙ハ別ニ載ス)

正 誤

本年二月縣報第三十一號附錄和歌山縣訓令甲第十一號別冊內務省管物品取扱所細則中

五頁第二十八條中「出簿」ハ「出納簿」ノ誤

六頁第三十一條及第三十三條中「第三十四條」トアレハ「第二十九條」第三十五條トアレ

ハ「第三十條」ノ誤

八頁三行目「無手取」ハ「無定數」ノ誤

十頁三行目「マシブ」ハ「ラシブ」ノ誤

本年二月縣報第三十二號中告示第二十七號第二回和歌山縣物産共進會規則中

三十七頁七行目「マシブ」打物ハ「ラシブ」打物ハ「ノ誤

四十頁 四行目「マシブ」打物ハ「ノ誤

四十三頁一行目 「事務」ハ「事務」ノ誤

全 六行目 「部」ノ下「雷」ヲ脱ス

四十五頁三行目 「氏名」ノ上「年」月日」ヲ脱ス

全 七行目 「不明」ノセ「ハ」不明「モノ」ノ誤

本年二月 縣報第三十二號中告示第三十三號小學校教員試驗規定日割表中

七十六頁九行目 「鏡方」自午後一時 至全 三時」ハ「鏡方」自午後一時 至全 五時」ノ誤

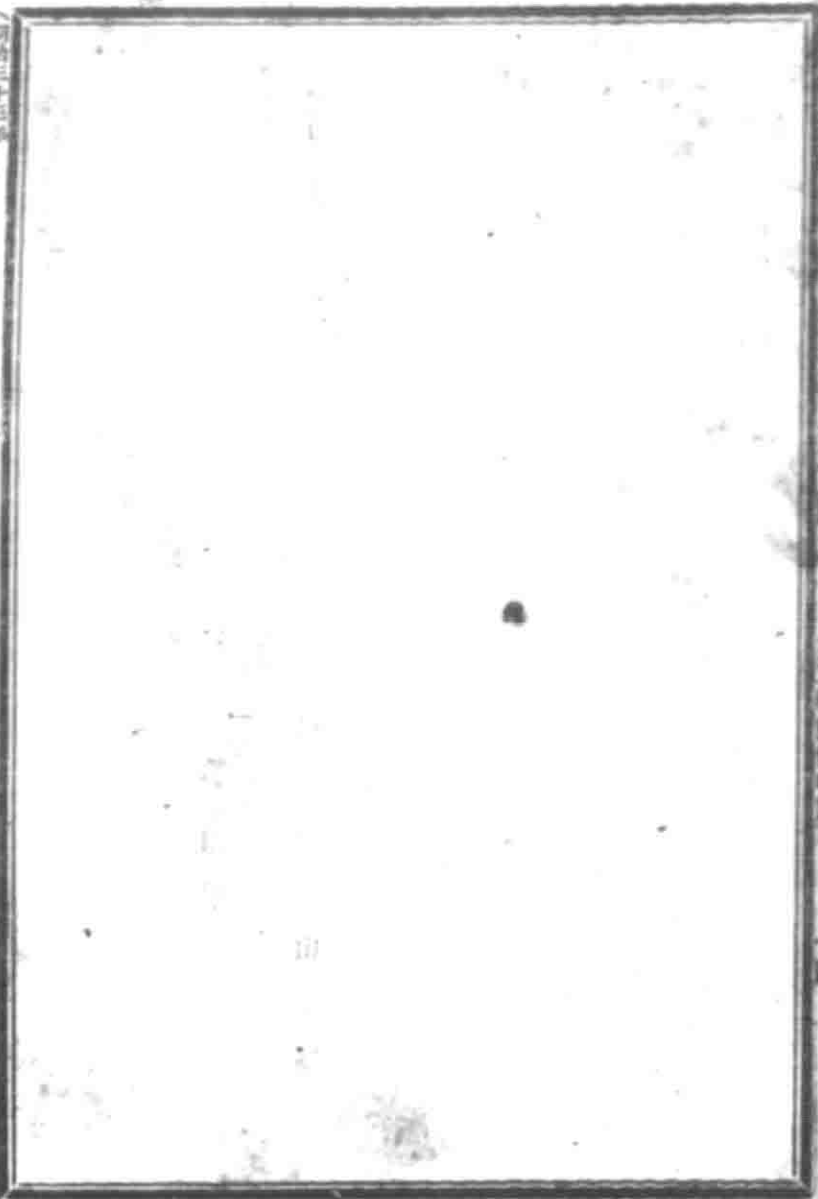
明治三十四年三月一日

和 歌 山 縣

郵傳部第三十三號 勸諭第三十四年三月發行

第三種郵便物認可

十四



明治三十三年
五月十八日

第三種郵便物認可

(每月四月十四日廿四日三回發行)

明治三十四年三月廿三日印刷

(原寸大)

和歌山市丸添丁丸添地

		教 員 表				
職 名	俸給額	就任年月日	勤番年月日	擔當學年別	卒業生 符號	氏 名
學 校 醫 長						
賞 格 年 子 當						
觀 察 回 數						
氏 名						

學區內 一般ノ	狀況	學區內 學事ノ	狀況	學校ニ於 ケル本年 度中ノ事	項著ナル事	教育ニ關 スル本年 度中ノ事	項著ナル事

前記諸表調査ノ確實ナルヲ證明ス
明治 年 月 日

訓令説明

明治三十四年二月、文部省訓令第一號ヲ以テ、學務年報以訓令項及諸執番格式ヲ改正セラルルニ依リ、五ニ本訓令ヲ以テ、本縣ニ於テ私立各學校、幼稚園等ニ關スル學務年報ヲ改定ス。其各表ニ關スル記載方法及計算法等モノ如シ。

第一 表

創立年月日、學校名稱ノ變更等ニ關ラズ、始メテ之ヲ設立シタル年月日ヲ記ス。

學校位置、所在地ノ市町村大字若字及地番ヲ記ス。

分教區ノ數及兒童ノ種類、所在地ノ市町村大字若字及地番ヲ記ス。生徒ノ種類（全科

又ハ第二學年、生、下等ノ教員）ノ數一カ階記ス。併分教場二箇所以上アルトキハ各

之ヲ列記ス。

補習科ノ有無、補習科設置ノ有無ヲ記ス。

設置區、學校ノ經費ヲ負擔スル區域ヲ記ス。組合ハ村立アラバ、其村名ヲ記シ、組合立ナ

ラハ其組合名ヲ記ス。如シテ私立ニ於テモ、ハ本欄ノ記入ヲ要セス。

就學區、學校ニ就學スル兒童數久ハ生徒ノ居住スル區域ヲ記ス。若シ委託ヲ受ケタル

所アラバ、便宜區分シテ之ヲ記ス。併私立ニ於テモ、ハ本欄ノ記入ヲ要セス。

一ケ年經費、臨時學校ニ本財產、各學校ニ就キテ記ス。

修業手続、學級數、教科書、講習科設置ノ一校又ハ尋常高等小學校ニテハ各之ヲ區別シテ記

ス。其別表行目ハ小學校令第十九條及第二十條ニヨリ、加設シタル科目名ヲ掲ケ、適宜ノ

符號ヲ以テ正科・隨京科トテ區別スルヲ要ス

校址坪數及建物坪數 校址坪數ハ本校所在ノ坪數ヲ指シ附屬地坪數ハ分校所在地休操
場(校場)及爲業實習場等ノ敷地等ノ坪數ヲ指シ建物坪數ハ本校分教場トナ間ヘス
總テ敷地及建物等ノ其他トシテ區別セテ掲グヘシ但シ二階三階等有キモノハ之ヲ區別
スヘキモノトシ又土地及家屋ノ校址トシテ家賃地トシテ區別ヲ附記スヘシ

本年度中授課ノ數 本年度中授課ノ數ヲ指シ日數ヲ記シ其下欄ニ休業日數ハ通常休業ハ
小學校及幼稚園ノ學年ノ規定ニ依リ及臨時休業ノ日數ヲ區分シテ掲グヘシ又補習
科ノ授課ノ數ハ學年ノ區別ヲ記スヘシ

兒童 自習者ノ數ヨリテ本校及非常高等小學校ニ在リテハ本欄ニ於テ悉ク之ヲ區別シテ
記スヘシ本校及一校ノ數ヨリテ別スルヲ要セス

一現員 現員 三月一日ニ於ケル現員(年度内四月一日ヨリ三月一日迄至ク缺席セタル
者)ノ數

二本年度中ハシ児童數 年度内ニ於テ第一學年ニ入學セザル児童數ヲ記スヘシ

三本年度中卒業児童數 年度内ニ於テ卒業セザル總數ヲ指シヘシ

四四立ヨリ卒業長マテ卒業児童數 學校名簿ノ變更ニ拘ラス四立ヨリ本年度マテノ卒業

児童ヲ指シヘシ但市町村立小學校ニ在リテハ明治十九年學令改正以前ノ卒業児童ハ計

入ヲ要セス又補習科ハ明治三十四年度ヨリ記入シ便宜ノ符號ヲ以テ區別スルヲ要ス

五日々出席児童平均數 年度内ニ於ケル日々ノ出席児童數ヲ通算シ年度内ニ於ケル總

教授日數ニテ除レタル數ヲ掲クヘシ

六日々缺席兒童平均數 前項ニ準スヘシ

五六ノ兩項ニ限リ補習科兒童ハ計入セス但尋常高等小學校ニ在リテハ各之ヲ區別スルヲ要ス又計算ハ單位以下二位ニ止メテ四捨五入スヘシ

授業料 補習科ヲ設ケタル學校及尋常高等小學校ニ在リテハ悉ク之ヲ區別シテ記入スヘシ又本欄ニ於テ記入スルモノハ總テ年度内三月一日ノ調査ニ依ルヘシ

一最多月額最寡月額 兒童ノ授業料中最多月額最寡月額ヲ掲クヘシ但明治三十三年文部省令第百七十九條第百八十條ノ規定ニ依リ授業料ヲ増減シ又ハ其一部ヲ免除セタルモノヘ之ヲ掲クヘカラス

二三月一日ニ於ケル總月額 兒童總數ニ對スル授業料總月額ヲ掲クヘシ

三全上ニ對スル兒童數 三月一日ニ於ケル兒童現員ヲ掲クヘシ

四平均一人一ヶ月分 年度内三月一日ニ於ケル授業料總月額ヲ授業料ヲ納ムル兒童數ヲ以テ除レタル額ヲ掲クヘシ

五免除兒童 授業料免除ノ人員ヲ記入スヘシ

第二一表

學齡八員 本籍ト寄宿トナ間ハス總テ現住人中年度末ニ於テ年齡六歳一月ヨリ滿十四歳マ

クノ兒童數ヲ掲クヘシ

但年齡八月ヲ以テ計算ス

明治三十三年度末調査ニ於テハ明治二十年四月生ヨリ至二十八年三月生ヨリノ現
員ヲ調査スルモノトス

既ニ就中ノ始期ニ達シタル者 學齡兒童中其年度内四月ニ於テ六歳一月以上ノ兒童ノ數ヲ
掲クヘシ

明治三十三年度末調査ニ於テハ明治二十年四月生ヨリ至二十七年四月生ヨリノ現
員ヲ掲クルモノトス

就中 尋常小學校ノ教員ヲ修ムルモノ及了セシモノヲ掲クヘシ

一 尋常小學校ノ教員ヲ修ムルモノ 現ニ尋常小學校ノ教員(補習科ヲ除ク以下同シ)ヲ
修ムルモノ、年度末現員ヲ記スヘシ

二 尋常小學校ノ教員ヲ卒ヘタル者 本年度以前年度以前卒業者ニシテ未ダ滿十四歳ヲ超
ヘタル人員ヲ記スヘシ

不就學 未ダ尋常小學校ノ教員ヲ卒ラス半迄ニシテ就學ヲ止メ現ニ就學セザル學齡兒童ヲ
云フ但ホ滿十四歳ヲ超エタル者ニ限リ又學籍ニアルモ年度内全ク出席セザリシ者モ茲
ニ計入スヘシ

一 醫檢 監督官廳ノ認可ヲ受ケ就中ヲ醫檢セシモノ、兒童數ヲ掲クヘシ

二 免除 監督官廳ノ認可ヲ受ケ學齡兒童保護者ノ義務ヲ免除セラレシ兒童數ヲ掲クヘシ

一 貧病 兒童保護者貧病ノ爲メ義務教育ヲ卒フルコト能ハサル者ヲ掲クヘシ

一 疾病 兒童疾病ノ爲メ義務教育ヲ卒フルコト能ハサル兒童ヲ掲クヘシ

既、白、不具、礙、病、及、養、育、不、完、全、ノ、者、ハ、疾、病、ノ、罹、ル、者、ト、シ、テ、

小學校令第十二條ニ依リ、養育費、除キ、受ケ、ル、財、料、ニ、居、生、ス、ル、兒、童、ニ、シ、テ、不、就、學、ノ、者、ハ、免、除、ノ、感、其、他、ノ、備、ニ、掲、ク、ヘ、レ、

未、ダ、就、學、ノ、始、期、ニ、達、セ、キ、ル、者、學、齡、兒、童、中、其、年、度、内、四、月、ニ、於、テ、未、ダ、六、歳、一、ケ、月、ニ、達、セ、キ、リ、シ、者、ノ、現、員、ニ、掲、ク、ヘ、レ、

例、明、治、三、十、三、年、度、末、調、査、ニ、於、テ、ハ、明、治、二、十、七、年、五、月、生、ヨ、リ、同、二、十、八、年、三、月、生、マ、デ、ノ、現、員、ヲ、掲、ク、ル、モ、ト、ス、

歩、合、ノ、計、算、ハ、單、位、以、下、二、位、ニ、止、メ、四、捨、五、入、ス、ヘ、レ、

第 三 表

教、員、表 年、度、末、ノ、現、員、(公、立、學、校)ニ、於、テ、ハ、休、職、者、ヲ、除、ク、一、ヲ、掲、ク、ヘ、レ、但、雇、教、員、及、兼、務、者、ハ、渾、ク、兼、務、ス、ヘ、レ、

一、職、員 學、校、長、本、科、正、教、員、准、給、費、等、ヲ、區、別、シ、テ、記、ス、ヘ、レ、

二、俸、給、額 年、度、末、月、俸、額、ヲ、金、額、ニ、換、算、シ、テ、記、入、ス、ヘ、レ、

但、明、治、三、十、三、年、文、部、省、令、第、十、四、號、第、百、四、十、八、條、但、第、百、四、十、九、條、第、百、五、十、條、第、百、五、十、一、條、第、百、六、十、六、條、ニ、依、ル、モ、ノ、ニ、シ、テ、掲、ク、ヘ、キ、當、該、欄、ナ、キ、ト、キ、ハ、其、俸、給、額、ノ、額、ヲ、設、ケ、テ、掲、ク、ル、ヲ、要、ス、ル、

三、就、任、年、月、日 當、該、學、校、ニ、就、職、シ、タル、年、月、日、ヲ、記、ス、ヘ、レ、

四、勤、務、年、月、日 公、立、學、校、長、及、教、員、ハ、明、治、二、十、五、年、勅、令、第、十、七、號、同、第、十、八、號、ノ、例、ニ、依、リ、記、

スレ但自己ノ便宜ニ依リ一旦退職シテ再就職セラル者ハ前任中ノ年月數ヲ除算スヘシ

五 醫術學科別 全學級又ハ第何學年學生等ヲ攝ケ尋常高等小學校又ハ補習科設置ノ學校ハ各區別スルヲ要ス

六 卒業生符號 師範學校卒業生ハ左ノ符號ヲ記入スヘシ

高等師範學校卒業生ハ

〔高師〕

高等師範學校卒業生ハ

〔高師〕

小學師範學校卒業生ハ

〔小師〕

中等師範學校卒業生ハ

〔中師〕

初等師範學校卒業生ハ

〔初師〕

尋常師範學校卒業生ハ

〔尋師〕

全 簡易科卒業生ハ

〔簡師〕

全 講習科卒業生ハ

〔講師〕

學校醫夫 本表ハ總テ年度内三月一日調トス

一 資格 又區省令第七號ニ依リ區別スヘシ

但醫術開業免狀ヲ有スル者ハ明治十六年布告第三十五號醫術免許規則第二條又ハ第四條ニ依リ該免許ヲ有スル者ヲ攝クヘシ其第四條ニ依ル者ハ便宜ノ符號ヲ付シ區別セテ掲クヘシ

一手當 現員ノ手當年額ヲ掲ケ日當ヲ給スル者アルトキハ年度内出勤日數ヲ概定シテ之ヲ日當額ニ乘シタルモノヲ掲クヘシ

三 視察回数 年度内ニ於ケル視察回数ヲ掲クヘシ但シ分校ハ一校トシテ別ニ計算スヘシ

第四表

學區内一般ノ狀況 市町村立小學校及代用私立小學校ニ限リ調査スヘキモノニシテ就學區域内ニ於ケル人民ノ生業資力ノ増減其他一般ノ狀況ヲ記スヘシ

學區内學事ノ狀況 市町村立小學校及代用私立小學校ニ限リ調査スヘキモノニシテ就學區域内ニ於ケル學事ノ進否就學兒童ノ増減人民ノ學校ニ對スル感情其他學事ニ關スル狀況ヲ記スヘシ

學校ニ於ケル本年中ノ顯著ナル事項 公私立各學校ニ於ケル校舍ノ新築改築増減移轉名稱ノ變更職員ノ異動其他顯著ナル事項ヲ記スヘシ

教育ニ關スル本年中ノ顯著ナル事項 教育ノ結果ニ依リテ生シタル美事善行德育智育体育ノ實際ニ行ハレタル狀況其他教育獎勵等ニ關スル事項ヲ記スヘシ

第五表

本表ハ市町村又ハ町村學校組合内ニ於テ其年度内ニ支出及收入シタル公學資ノ總額ヲ調査スヘキモノトス

小學校 市町村(町村學校組合)内ニ於ル各小學校ニ就キテ各別ニ之ヲ記シ其合計ヲ下ニ記スヘシ

記スヘシ 各學校毎ニ區別シテ各項目アルトキハ其合計ノミヲ記スモ妨ナシト雖尋常、

尋常高等及高等小學校ノ區別ハ必ス之ヲ明カナラシメ決シテ相混同セサルコトヲ要ス
幼稚園及何々學校 市町村立各幼稚園及學校毎ニ區別シテ記スヘシ

其他 教員補習學務委員等ニ關スル經費ニシテ學校幼稚園ノ各部ニ屬セサルモノニ就キ便
宜其種類ヲ別チテ記スヘシ

一市町村内ノ學校等數多ニシテ一表ニ掲記シ得サルトキハ本表ニ一枚以上ニ亘ルモ妨ナシ
學校幼稚園等ニシテ他ノ學校ノ附屬ニ係ルモノハ總テ之ヲ本校ノ部ニ計入スヘシ

學校長俸給 市町村立小學校長ハ正教員ヨリ兼務スルモノナルヲ以テ本欄ニ記入ヲ要セズ
正教員俸給 教諭助教諭訓導等正教員ノ俸給ヲ記スヘシ

准教員俸給 准教員ノ俸給ヲ記スヘシ
代用教員俸給 正當ノ資格ヲ有スル教員ナキカ爲メ代用教員ヲ置クトキハ其俸給ヲ記スヘシ

保母俸給 保母保母心得助手ノ類ヲ區別シテ記スヘシ
雜給 事務雇員手工農桑等ニ關スル職工農夫及小便門番等ノ給料及臨時使役ノ入夫賃等ヲ
記スヘシ

生徒給費 生徒ニ給シタル學資金額ヲ記スヘシ貸費金額モ區別シテ本欄ニ記スヘシ
圖書器械標本費 器械標本費ハ教授用ニ屬スルモノニ就キテ記スヘシ

器具費 教授用ニ屬セサル雜品器具ニ就キテ記スヘシ
消耗品費 筆紙墨新炭油及教授用ノ藥品材料等ノ費額ヲ記スヘシ

新築費 新築増築費及敷地買入費等ヲ記スヘシ
其他ノ諸費 前數項ノ欄ニ入ラザル總テノ費額ヲ記スヘシ

恩給ニ關スル市町村ノ納金モ亦此ニ計入スヘキモラフス
收入 尋常高等小學校ノ授業料ハ之ヲ尋常高等ニ區別シテ記入シ難收入ヲ欄ニハ不用物品

賣却代價 賣却代價賣却其他ノ雜收入ヲ記スヘシ
補助金ハ國庫補助縣費補助費補助ノ區別ヲ記スヘシ米穀其他ノ物品ニシテ金額ニ換算

シテ決算シタルモノハ總テ之ヲ計入スヘシ
以上各項ノ金員計算ハ四拾五入シテ圓位ニ止ムヘシ

第六表

本表ハ市町村又ハ町村學校組合内ニ於ル其年度末現在ノ公學資産ヲ調査スヘキモノトス
家屋坪數 二階三階等ノ坪數ハ平屋坪數ニ合算シテ記スヘシ
土地家屋圖書器械標本器具等ノ價格 年度末ニ於ケル時價ヲ調査シテ記スヘシ及屋外林操

場ハ敷地トシテ計入スヘシ
學校基本財産 前數項ノ類別中ニ在ルモノト重複スルモノハ適宜符號ヲ以テ其額ヲ示スヘシ

シ又金額ノ内ニハ公債証券其他ノ有價証券モ其時價ヲ以テ計入スヘシ
金員及坪數ノ計算ハ四拾五入シテ圓位及坪ニ止ムヘシ